

2024年5月27日

株式会社 千葉銀行

東開物流株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、東開物流株式会社(代表取締役 北村 篤、本社:東京都大田区)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の東開物流株式会社は、スポーツ用品や、雑貨、輸入品などを取り扱う運送業者で、成田空港にほど近い千葉県富里市に大規模倉庫を構え、トラッキングシステムをはじめとする最新技術を駆使し、商品の引き取りから仕分け、保管、配送に至るまでワンストップで対応できることを強みとしています。同社は、「Heartful Communication & Heartful Transport」の理念のもと、良質な物流サービスの提供を通じて、人々の豊かな生活と地域社会の発展に貢献するとともに、自家消費型の太陽光発電設備の設置、ならびに電動式フォークリフトの導入や環境配慮型車両の導入など環境保全にも努めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	東開物流株式会社	資金用途	運転資金
契約締結月	2024年4月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTS<sup>※1</sup>について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量(t-CO2/億円)	107.581	104.595	101.610	98.625	95.640
(参考)2022年度比削減率 <sup>※2</sup>	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年6月~2023年5月)売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績110.566(t-CO2/億円)

以上